



▲各会場では見事なお点前が披露され大勢の人が堪能していました

## 登米でとよま茶会を開催 茶の湯の奥深さを味わう

今回で20回目となるとよま茶会が4月29日、教育資料館前庭や寺池城址公園を会場に開催されました。各会場では、茶道の団体がお点前を披露し、多くの来場者が情緒あふれる茶会を満喫していました。また、登米町伝統芸能伝承館「森舞台」では、仕舞も披露されました。茶会には、子ども連れで来ている人も多くいましたが、子どもたちには苦味のあるお茶は少し早かったようで、お母さんやおばあさんがお茶を味わっている横で、お茶よりも一緒に出されたお菓子をおいしいそうに見ていました。

## 中田で食生活改善推進協議会中田分会総会 ダンスで生活習慣改善をPR

市食生活改善推進協議会中田分会総会が4月25日、中田保健福祉会館で開催され会員42人が参加しました。同会は、食生活改善を通して健康増進を進めることを目的に設置され、親子食育教室や生活習慣病を予防する食事の講習会などを行っています。総会終了後には、食生活を改善するための研修会と「はやね はやおき あさごはん」の食育ダンスを実施し、リズムに合わせて体を動かしました。会員は「多くの子どもたちに、はやね はやおき あさごはん運動をもっと普及させたい」と話していました。



▲楽しく「はやね はやおき あさごはん」ダンスに取り組む参加者

## 南方でスポーツ少年団結団式 今年度の決意を新たに

スポーツ少年団南方支部結団式が4月25日、南方総合運動場体育館において開催されました。当日は結団式に先立ち、昨年12月にスポーツ少年団ジュニア・リーダースクールを受講し、ジュニアリーダーに認定された伊辺遥貴君、清水大樹君（ともに西郷ライオンズ所属）に認定証が星憲明支部長から授与されました。式では各団の団長さんが大きな声で団の紹介や今年の抱負を宣言すると、会場に集まった指導者や父兄の皆さんから温かい声援や拍手が送られました。今年も各団の活躍が期待されます。



▲スポーツ少年団のリーダーとして2人に認定書が手渡されました

## 東和で松沢中（東京都）がファームステイ 民泊と農業体験で思い出作り

農作業を通して農村部の生活を体験しようと、東京都世田谷区立松沢中学校3年生148人が5月14日から2泊3日、市内の農家に民泊しました。東和町では16世帯が63人の生徒を受け入れ、各農家ごとに水田作業や畑作業などを行いました。体験では、3～5人のグループに分かれ、田植えや野菜の収穫などを体験しました。初めて農作業を体験した生徒は「緑が多くてご飯がとてもおいしい。農作業など経験したことが無い、貴重な体験ができて良かった」と話してくれました。



▲慣れない手つきながらも協力して育苗の苗箱を重ねる生徒たち



▲見事に咲いたチューリップを見ようと大勢の人が訪れました

## 米山でチューリップまつり開催 きれいに咲いた37,000本

米山チューリップまつりが4月26日から5月6日までの間、道の駅米山において開催されました。100㎡の会場には54種、37,000本のチューリップがきれいに咲き誇り、多くの来場者が訪れていました。期間中は「第1回東北高校招待相撲米山丸山大会」も併せて開催され、東北4県から9校が参加し、白熱した取り組みが行われました。また、歌謡ショーやよさこいなどのイベント、米山自慢の「とちおとめイチゴ」を用いた生ジュースの販売も行われ、見て楽しい、味わって満足のイベントとなりました。

## 迫でスプリングハイク ウォーキングで春を感じる

歩くことを通じて健康増進とリフレッシュを目的に、スプリングハイク（迫公民館・迫勤労青少年ホーム主催）が4月22日開催され、30代から70代までの市民の皆さんが参加しました。昨年までは迫地区内のコースでしたが、今年は南方地区にコースを設定。砥落橋付近をスタートし、千本桜並木などを通るおよそ7kmのコースを1時間半かけて歩き、ゴールの牛トピアに到着しました。参加者は、「桜が満開で素晴らしい」「来年もほかの地区のコースを歩いてみたい」と話していました。



▲千本桜のみごとな景色を眺めながらウォーキングを楽しむ参加者